

# 西区民読書活動推進目標～広げる・つながる・伝える読書～

読書活動は言葉を学び、知性や感性を磨き、表現力、創造力を高め、人生をより深く生きる力を身に付ける上で大切なものです。西区では、区役所・図書館・学校等が連携し、地域の特性を生かして区民の皆様身近な場所で読書活動の推進を図るための目標を定め、区内の施設、読書活動団体の皆様とともに取組みを実践し、読書活動の推進を図っていきます。

## 活動目標1 「西区に広げよう」

子どもから大人まで、幅広い世代が様々な場面で読書に親しめる機会を設けます。

乳幼児から高齢者まですべての区民の皆様が、様々な生活場面の中で、読書の魅力に触れ、読書がより身近なものと感じられるような機会を提供します。

### (1) 乳幼児期から読書に親しむための取組〈拡充〉

南浅間保育園（※）での保護者や地域への園内文庫開放などの取組や、西区地域子育て支援拠点（スマイル・ポート）での手遊びと絵本の読み聞かせ、区役所の乳幼児健診等での読み聞かせなど、乳幼児を対象とした読書活動を充実させ、乳幼児期から読書に親しめる機会を増やします。 《子どもの発達段階に応じた読書活動の推進》

※ 南浅間保育園では他にも育児支援センター園として、園庭・室内開放、交流保育、育児講座、育児相談などを行うほか、絵本の読み聞かせを週2回行っています。また、育児支援担当保育士が週1回、地域活動ホーム「ガッツ・びーと西」に絵本等を持って訪問し、読書に親しむ機会を提供しているほか、保育関連施設への図書の貸出も行っています。

### (2) 小・中学生の読書活動推進事業の取組〈新規〉

小・中学生を対象として、「読書は楽しい」と実感できるような取組（例えば、ビブリオバトル〔※〕やポップ作り等）を進めます。 《子どもの発達段階に応じた読書活動の推進》

※ ビブリオバトル（書評合戦）…発表者が面白いと思った本をプレゼンテーションし合い、一番読みたくなった本を参加者の多数決で決定する書評会。

### (3) ボランティアの育成・支援〈拡充〉

読み聞かせボランティア団体や図書館で活動する図書ボランティアを対象とした研修・講座の充実を図り、ボランティアの育成・支援を行います。

《成人の読書活動の推進と担い手の拡大》

### (4) 既存事業を活用した読書普及活動の強化〈拡充〉

区民まつりをはじめとする地域交流事業等において、世代を超えて読書の楽しさに触れられるよう読書普及活動を行います。

《成人の読書活動の推進と担い手の拡大》

### (5) 各施設が連携した読書活動の広報〈新規〉

区民の皆様が自由に利用できる図書コーナーや読書に関する情報を、広報「よこはま」西区版やホームページ等で広く提供します。

また、地区センターやコミュニティハウス、にこまちコミュニティ文庫などにおいても読書活動に親しむきっかけ作りを行います。 《読書活動の拠点の強化と連携》

## 活動目標2 「西区でつながろう」

西区内の施設や団体の交流・連携を図り、読書に親しむ機会を増やします。

西区内の各施設や、独自の読書活動を行っている団体どうしの交流・連携を更に進め、区民の皆様が読書に親しむ機会を増やします。

### (1) 読書ボランティア・読書活動団体の交流会の開催〈新規〉

区内の読書ボランティアや読書活動団体の交流会を開催し、各団体の活動内容を共有し、連携を深めます。 《成人の読書活動の推進と担い手の拡大》

### (2) 市立図書館の団体貸出・グループ貸出事業を活用した読書活動の充実〈拡充〉

読書活動団体の交流会等において、市立図書館の団体貸出・グループ貸出事業のメリット(長期間、多数冊の貸出可能)をよりきめ細かくお知らせし、図書館蔵書の利用を促進することで、さまざまな団体・グループの読書活動を充実させます。 《読書活動の拠点の強化と連携》

### (3) 西区内の学校図書館相互の情報共有の推進〈拡充〉

児童・生徒が普段から読書に親しむ機会を増やすため、学校図書館の情報共有や連携を進めます。 《子どもの発達段階に応じた読書活動の推進》

## 活動目標3 「西区を伝えよう」

読書を通じて西区の魅力を伝えます。

西区には、区民の皆様が調査・研究に活用できる横浜中央図書館があること、大学・専門学校が多いこと、自主的な読書活動を活発に行っている施設があることなどは、読書活動を進めるうえで、西区の魅力の一つです。こうした西区の魅力をより一層身近に感じてもらえるような機会を増やします。

### (1) 西区の魅力を伝える事業の展開〈拡充〉

中央図書館では西区内の史跡を巡る「い・にし・え散歩」を実施しています。今後更に区内の歴史やまちの魅力をテーマとした事業を実施し、西区について学べる図書を紹介することにより、読書を通じて西区についての知識を深める機会を増やします。

《区の地域性に応じた読書活動の推進》

### (2) 西区内の自主的な読書活動に関する情報発信と支援〈新規〉

にこまちコミュニティ文庫などで行われている読書活動の紹介や情報提供を通じて、区内の読書ボランティアや読書活動団体を支援します。 《読書活動の拠点の強化と連携》

※ にこまちコミュニティ文庫(旧西区青少年図書館。平成28年度コミュニティハウスとしてリニューアル予定)では、地域住民を対象とした図書の貸出やおはなし会を行うほか、自主的な読書活動を行うグループが月1回絵本の読み聞かせを学ぶ会を開催しています。

### (3) 西区内の大学・専門学校との連携〈拡充〉

西区内にある大学・専門学校と連携し、高等教育機関の持つ専門性を活かした講座やセミナー等を実施します。また、関連図書もあわせて紹介し、区民の皆様の学習意欲に応えるとともに、読書への関心を高めます。 《成人の読書活動の推進と担い手の拡大》

※ 《 》内は、『横浜市民読書活動推進計画』に対応する「読書活動を推進する重点項目」です。



## 資料：西区内の図書館や施設における読書活動の状況

※平成 26 年 8 月に、西区内の図書館・学校・施設等 132 か所に対して読書活動の現状についてアンケート調査を実施し、71 か所から回答を得ました。このアンケートから、区内の各施設等において、様々な読書活動が行われていることがわかりました。

### 【図書館・専門施設等】

| 施設名      | 蔵書数（冊）     |
|----------|------------|
| 横浜市中央図書館 | 約1,500,000 |
| 神奈川県立図書館 | 約820,000   |
| 横浜市移動図書館 | 約50,000    |

- 西区には横浜市中心図書館や神奈川県立図書館、横浜市史資料室、演劇資料室、横浜美術館など、多くの図書館・専門施設・文化施設があります。特に中央図書館・県立図書館は調査・研究の機能を重視しており、市民の課題解決に大きく貢献できる資源があります。
- 横浜市中心図書館は、約 150 万冊の蔵書が常時閲覧可能であるほか、市内の図書館の 400 万冊の蔵書を取り寄せることができます。また、読書活動の推進に向け、ヨコハマライブラリーカフェなどの講座の開催、医療情報コーナー、ビジネス資料コーナー、法情報コーナー等を設置するほか、学校司書への支援として研修講師の派遣などを行っています。
- 横浜市史資料室、演劇資料室（県立青少年センター内）、横浜美術館美術情報センターなどの専門施設では、それぞれ関連する図書を中心に所蔵しています。
- みなとみらい地区では、移動図書館が 2 週間間隔で巡回し、地域の方に利用されています。

### 【図書コーナーの利用が可能な施設】

|               | 施設名  | 蔵書数（冊）   |
|---------------|--|----------|
| 地区センター(2館)    | 西、藤棚   | 約 19,000 |
| コミュニティハウス(4館) | 東小学校、稲荷台小学校、軽井沢、西前小学校市民図書室   | 約 17,000 |
| ケアプラザ(3か所)    | 戸部本町、藤棚、宮崎   | 約 800    |
| 地域文庫(2か所)     | にこまちコミュニティ文庫（旧西区青少年図書館。平成 28 年度コミュニティハウスとしてリニューアル予定）、南浅間保育園カンガルー文庫 | 約 14,000 |

- 地区センターとコミュニティハウス合計 6 館の図書コーナーに約 36,000 冊の蔵書があり、定期的に子どもたちを対象におはなし会を行うなどの取組を行っています。
- 区内の地域ケアプラザ 4 か所中 3 か所で図書コーナーを設置しています。このうち、宮崎地域ケアプラザでは子どもを対象に、戸部本町地域ケアプラザではデイサービスでの活動として、ボランティア団体による読み聞かせが行われています。
- にこまちコミュニティ文庫では、地域住民を対象とした図書の貸出を行うほか、自主的な読書活動を行うグループが月 1 回絵本の読み聞かせを学ぶ会を開催しています。
- 南浅間保育園では、週 2 回読み聞かせ会を開いているほか、保護者や地域へ文庫を開放しています。
- 保育園や幼稚園でも、園児やその保護者を対象とした図書コーナーを設置している施設が 8 か所あり、子どもの読書活動の推進に貢献しています。

## 【学校（公立）】

|           |  |
|-----------|--|
| 市立小学校(9校) | 東小学校、一本松小学校、稲荷台小学校、浅間台小学校、戸部小学校、西前小学校、平沼小学校、宮谷小学校、富士見台小学校、 |
| 市立中学校(5校) | 老松中学校、岡野中学校、軽井沢中学校、西中学校、岩井原中学校                             |
| 県立高校(1校)  | 横浜平沼高等学校   |

- 各学校には、学校図書館が整備され、児童生徒の読書や調べ学習などの場として利用されています。
- 中学校では、図書委員会による図書紹介のポップ作りと展示、全校生徒から図書紹介ポスターコンクールへの出品を募集するなど、生徒たちの読書活動推進に力を注いでいます。
- 小学校では、地域の方や保護者による図書ボランティアが、朝の読み聞かせや図書の整理等を行っています。
- 子ども読書の日（4月23日）や、はまっ子読書の日（11月第1金曜日）を中心に、区内小・中学校では、読書活動に向けて取組を行っています。
- 宮谷小学校には市民図書室が設置されており、土日には一般に開放され、区民の皆様の身近な読書活動の場として利用されています。

### 〈西区の大学・専門学校〉

今回、区内の大学・専門学校のうち5校から、アンケートの回答を得ました。それにより、八洲学園大学（通信制大学）、横浜歯科技術専門学校、専門学校横浜ミュージックスクールの3校が図書を所蔵していることがわかりました。そのうち八洲学園大学では、図書室の一般利用（閲覧のみ）をすることができます。

## 【地区センターやコミュニティハウス、地域ケアプラザ等で活動している団体等】

| 活動団体名                   | 主な活動場所                  |
|-------------------------|-------------------------|
| Yom yom!                | 平沼集会所、西地区センター等          |
| おはなしボランティア<br>ぼっぼっぼっ    | 宮崎地域ケアプラザ、<br>西地区センター等  |
| 水曜会                     | 戸部本町地域ケアプラザ             |
| この本大好き シード              | 西区地域子育て支援拠点<br>スマイル・ポート |
| まりこ☆みゅーじあむ              | 東小学校コミュニティハウス           |
| 横浜西区郷土史研究会              | 戸部コミュニティハウス             |
| 朗読の会                    | 藤棚地区センター                |
| 朗読グループ「声」               | 平沼集会所                   |
| 童話の会らびっと                | 西区福祉保健活動拠点フクシア          |
| よこはま布絵本グループ             | 西区福祉保健活動拠点フクシア          |
| ヨコハマ<br>社会教育・福祉読書会      | かながわ県民<br>活動サポートセンター    |
| おはなしげきじょう<br>まかろん       | にしく市民活動支援センター           |
| (にこまちコミュニティ<br>文庫内グループ) | にこまちコミュニティ文庫            |
| 読み聞かせボランティア             | 横浜市中心図書館                |
| 図書修理ボランティア              | 横浜市中心図書館                |
| 書架整理ボランティア              | 横浜市中心図書館                |

### 〈西区の読書活動団体の状況〉

- 西区内で読書活動を行う団体は、16団体あります。そのうち、区内の地区センターやコミュニティハウス等を拠点として活動するおはなし会や朗読会等のグループは、13団体あります。
- 中央図書館を活動の場としている団体には、読み聞かせボランティア（登録人数40名）、図書修理ボランティア（26名）、書架整理ボランティア（32名）の3団体があります。

### 〈西区内の活動例〉

- 藤棚地区センターでは、発声の基本などを学び、書籍等を読み合う「朗読の会」が月2回活動しています。
- 横浜西区郷土史研究会は会員約40名を有するグループで、主に戸部コミュニティハウスを拠点に活動しています。横浜の郷土史の研究を中心に研究発表・史跡研究・調査を行い、月例会や歴史散歩等のイベントを開催しています。
- 西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」では、1日2回の手遊びと読み聞かせ、施設内で地域住民向けの文庫（※）活動を行うほか、年に数回ボランティアによる読み聞かせの活動を行っています。

※文庫…地域の人々に本を読んでもらいたいと願い、市民自らが行う民間の図書館活動。

### 〈その他〉

- 図書館の団体貸出制度を活用して地域や施設での図書の貸出を行う団体は、区内に7団体あります。
- 老人福祉センター野毛山荘では、講師を招いて講義「源氏物語講読」を実施しています。